

はじめに

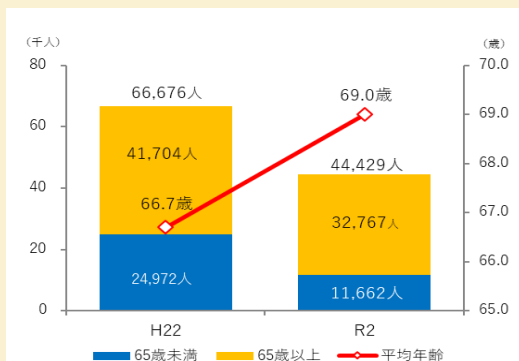
全国的に農業従事者の高齢化や人口減少、他産業との競合などにより人手不足が深刻化しています。

「昔は、農繁期になれば近所の人に来てくれたのに…」、「経営規模を拡大したいけど、なかなか人手が集まらないなあ…」



岩手県の現状

【基幹的農業従事者と平均年齢】



(出典：農林業センサス)

- ・R2年の基幹的農業従事者(※)は、約4.4万人と10年前と比べて3割減少。
- ・65歳以上の人数は、約3.3万人と7割強。

(※)自営農業の主として従事した世帯員のうち、ふだん仕事として主に自営農業に従事している者

労働力確保に向けて

- 農業が他産業に比べても、働き甲斐のある職場として、就業希望者にいかにして選ばれるか。
- 若い人や女性など多様な働き手を確保できるように、働きやすい環境整備を整える、農業の「働き方改革」が必要。
- 農業が魅力ある職場となる「農業者から経営者」への意識改革を進めましょう。

「働き方改革」により「魅力ある職場づくり」を実現させ、働き手不足を解消!!



求職希望者及び農業法人の雇用環境等調査

県では、農業の働き方改革を推進するため、求人側（農業経営体）と求職希望者とのミスマッチの解消に向けた現状を把握するため、アンケート調査を実施しました。

① 求職希望者を対象とした調査【令和元年度】

求職希望者が求める雇用条件等に関するニーズを調査

- 対象：JA職業紹介所等利用者
- 調査結果の概要
 - ・パート・アルバイトの短期間の就業形態を希望する者が多い
 - ・就業時間や休日に融通が利くことへの評価が高い
 - ・周年の雇用先の確保なども求めている



② 農業法人を対象とした雇用環境等の調査【令和元～2年度】

農業法人における雇用環境等の状況を調査

- 対象：県内の農業法人（認定農業者）
- 調査結果の概要
 - ・雇用確保では“募集”“従業員の能力向上等”の課題がある
 - ・法令で定められている書類（就業規則等）を未作成の経営体も散見
 - ・先進的な経営体では、作業効率化など働きやすい職場環境づくりに積極的



雇用確保に向けて重視すべきポイントについては裏面をご覧ください。

参考資料【国発刊】

- ・農業の「働き方改革」経営者向けガイド
- ・農業の「働き方改革」経営者向けガイド 実践ワークブック 2018.6

<https://www.maff.go.jp/j/study/work/index.html>

先進経営体の取組事例

雇用の確保・維持や雇用人材の育成に関し先進的に取り組んでいる県内の**3経営体（土地利用型、園芸、畜産）**から助言をいただきましたので、ご紹介します。



- 常に、社長自らが経営理念（安全安心な米作り）を従業員に熱く語り、従業員の意識を高める取組を実践している。
- 雇用を確保するうえでも情報発信が重要。農作業体験会の開催やSNSを積極的に活用しています。
- 若い人や女性が働きやすい労働環境（トイレや内部作業）を整備することが大事。

- 経営者のリーダーシップも必要だが、**従業員自らが考え行動し、仕事にやりがいや喜びを持ってもらえる仕組みづくり**が大事。
- 求人広告は**会社独自のチラシを作成し、いかに農業に興味を持ってもらえるかを工夫**している。
- 雇用者の**7割が女性**。子育て世代に配慮した労働環境（休日やフレックスタイム制）により離職率が低下。



- 人材は待っていても来ない。経営者が自ら求人活動をする必要がある。**パンレットなどで自社の強みをしっかりとPR**することが大事。
- 会社の質を高めるためには**人材の育成が重要**。モチベーション向上につながり、**人材が定着**。
- 地元企業として**責務**。雇用の創出は地域貢献につながり、**働きがいのある職場環境の提供**することで**会社もステップアップ**。



雇用に関して重視すべきポイントと取組事例

~~アンケート調査や先進経営体の取組を受けて~~

【人材の募集】

【人材の定着】

働きやすい環境づくり

【雇用者の能力向上】

【作業の効率化等】

項目	重視すべきポイント	取組事例
人材の募集	雇用ミスマッチの防止	インターンシップ、農場見学会
	採用したい人材の明確化	自社HPやSNS等での情報発信
	多様な人材の採用	女性や高齢者といったパートタイム希望者の活用、農福連携や外国人材の活用
	募集方法の多様化	ハローワーク、自社HP、SNS、求人サイト
人材の定着	労働法規の遵守	社会保険及び労働保険の加入、就業規則の整備、休日の確保
	ワークライフバランス	変形労働時間制の採用、休暇取得や残業防止奨励
	安全な職場環境	GAPの取組（整理整頓を含む）、朝夕の短時間勤務（シフト）実施
	職場の雰囲気づくり	福利厚生行事、定期面談や業務日誌等による意見の吸い上げ、従業員へのこまめな声掛け
雇用者の能力向上	従業員の能力向上	育成担当者の配置、業務ローテーション、研修受講、資格取得の励行
	的確な指示と情報の共有	SNS等での報告・連絡・相談・指示、朝礼・終礼の励行、作業マニュアルや作業手順書の活用
作業の効率化	従業員の能力向上	育成担当者の配置、業務ローテーション、研修受講、資格取得の励行
	的確な指示と情報の共有	SNS等での報告・連絡・相談・指示、朝礼・終礼の実施、ホワイトボードによる作業進捗管理、作業マニュアルや作業手順書の活用

発行

- 岩手県農林水産部農業振興課

〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10番1号

TEL 019-629-5642 FAX 019-629-5649